

～ All for one, One for all. ～

愛さない者は、神を知らない。神は愛である。神はそのひとり子を世につかわし、彼によってわたしたちを生きたようにして下さった。それによって、わたしたちに対する神の愛が明らかにされたのである。

ヨハネの第一の手紙
第四章 八節～九節

光 の 家

THE LIGHT HOUSE FOR THE BLIND

視覚障害者総合福祉施設
東京光の家会報

— 200回記念号 —

2019 年 1 月 1 日発行



毎年恒例の餅つき大会に参加する利用者達♪



新年あけまして
おめでとうございます

皆様には新しい年を穏やかに
お迎えのことと存じ、心より
慶賀申し上げます。お陰様で
会報二〇〇回記念号を発行さ
せて頂くことができましたこと
に深く感謝申し上げます。

また、課題としておりました
「地域共生社会の実現」に向け
た活動を、旭が丘地区センタ
ーにて無事に開始することができ
微力ながらも地域社会と支え
合う関係が構築できたと考え
ております。

引き続き、私どもは創立の基
本精神を堅く守りながら、誠
実な事業を行い、社会の皆様か
ら信頼されるよう努力を続け
てまいりたいと考えております。

皆様方のご健康とご多幸を
お祈りし、新年のご挨拶とさせ
て頂きます。

平成三十一年 元旦

社会福祉法人 東京光の家

役・職員一同

賛助会会長に就任して

東京光の家賛助会 会長 高田 敏江



このたび、前賛助会会長の故・日野原重明先生の後任として、光の家賛助会の会長に就任させていただきました。私はこれまで、田中理事長ご夫妻との親交を通して、微力ながらも長年にわたって、東京光の家の社会福祉事業を応援して参りました。

特に大学で社会福祉を学んでいた時の先輩である故・田中ノゾミ園長先生からご紹介いただいた光バンド（旧・正秋バンド）の音楽活動では、毎年秋に開催される「愛のサウンドフェスティ

バル」を中心に、演奏会の司会

をさせて頂いております。三〇年近くにわたり、日本各地で行われた公演にも何十回もご一緒させて頂きました。国内公演以外にも、海外での公演も行われ、ご一緒させて頂くことがありました。平成二十一年のスウェーデンでの初めての海外公演と、バンド結成二五周年を記念した、平成二五年のハワイ公演です。

時差や慣れない環境の中、いつもと変わらぬ気迫で演奏を行うメンバーの姿は、忘れられない思い出となっています。国境を越えて、聴く人の心に希望と勇気を与える光バンドのハートフルな演奏と、それを献身的に支える職員の皆さんの姿に感動し、胸が熱くなりました。

また、私も地元の教会に通う者の一人として、キリスト教による基本理念を大切に守っておられる東京光の家を支援したいと考え、平成の初めから、光の家の賛助会の発起人に名を連ねて参りました。

このたび思いもよらず、会長就任のお申し出をいただき、このような重責が私に務まるか不安もございましたが、重い障害を持ちながら、毎日精一杯生活されている東京光の家の利用者の皆さんのお役に立つことができるのならばと考え、お引き受けすることに致しました。何分、不慣れでございますので、ご指導ご鞭撻を賜りましたなら幸いです。

今、社会福祉の世界は、様々な変革の時代を迎えていると聞きます。東京光の家におきましても、これまで長年にわたり利用者の生活の場として利用されてきた入所施設や、作業施設について、建て替えや大規模な修

繕が必要になってきております。

また、新しくグループホームの建設や、地域での公益的な取り組みなど、時代に合った地域福祉のために必要な事業を新たに行うなど、多くの課題を抱えているのが現状です。

そんな中、光の家賛助会の会長を通して、東京光の家のこれからの活動を全力でサポートして参りたいと思っております。どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。



平成 25 年の光バンドの「ハワイ公演」にて



障害者サービス付き住宅
「ペサプー」での交流会（けん玉）



照明会社「インノユク」の全盲経営者
ユッカ・ヨキエミ社長（左奥）

分野の団長として全国から集った四〇歳以下の団員八名と一緒にフィンランドの視察に行ってきました。

フィンランド出発前・帰国後

内閣府の青年交流事業は皇太子殿下の御成婚を記念して開始され、地域課題対応人材育成事業「地域コアリーダープログラム」としては平成二八年度から今回で三回目となります。

研修を代々木青少年オリンピックセンターでそれぞれ二日間ずつ行ったためフィンランド海外研修期間は二〇日間となりその間、一八箇所の障害関係機関を視察して来ました。

今回の出発前研修で団テーマを「フィンランドにおける社会システム・社会保障制度の基礎となる市民レベルでの『価値観』『教育観』『職業観』を紐解き日本

の偏見、障害者の社会参画・自己実現、就労における排他的状況を減らし、誰もが幸せに生きる地域社会づくりを目指す」としました。実際、フィンランドを視察した結果、この団テーマに対する答えは「障害者の人権」をどのように取り扱っているかということになりました。日本もフィンランドも障害者権利条約を批准していますがフィンランドは「平等」という意識が高く、差を生まないつまり差別が少ない文化が市民レベルで醸成されていたような気がします。それは障害者と健常者が一緒に学ぶ「インクルーシブ教育」

から始まり、障害者一人ひとりにアシスタントが付く「パーソナル・アシスタント制度（PA制度）」といった障害者の個人ニーズにあった福祉サービスが提供されていることで障害者の権利が守られ本人の自己実現・社会参加を可能にしているのではないかと思います。日本においても障害者権利条約の批准に向けて障害者差別解消法を制定されましたがまだまだ認知度は低く浸透してないように感じられます。今後、共生社会の実現に向けて一歩ずつ制度と市民レベルでの価値観が共有できれば良いと思います。

二〇一八
内閣府
青年交流事業
内閣府フィンランド海外研修
地域課題対応人材育成事業
「地域コアリーダープログラム」
平成三〇年一〇月五日～一〇月一八日
常務理事 石渡 健太郎



アム・オルホレン所長より、
「障害者の人権」について聞く
（フィンランド・トレッシュホルム協会）



団員 8 名に内閣府より、
修了証が授与されました

第一〇〇回 東京光の家クリスマス

「永久に変わらない真理」

平成三〇年二月三日（木） 東京光の家 講堂他



二月三日木曜日に行われた光の家のクリスマスは、光の家の基本精神を創立から伝える大切な行事で、今年は一〇〇回目の記念となりました。

第一部「礼拝」の記念講演は、日曜聖書集会で講師をされている相澤忠一理事に「第一〇〇回光の家クリスマスを祝う」と

題してご講演いただきました。「盲人に聖書の福音を」を祈りの源泉としてはじまった光の家。その秋元先生の祈りが一〇〇年経っても脈々と伝えられ、「神の霊」として現在の光の家に満ち溢れていることを力強くお話しいただきました。

第二部「祝会」は、聖歌隊

三七名による温かな歌声で開会。第一〇〇回を記念した演劇は「イエスの生涯」を「降誕」「山上の説教」「十字架と復活」を光の家四施設総勢二三名の有志で行いました。四施設の合同劇は初めての試みでした。出演者全員が力を出し切った一〇〇回記念に相応しい素晴らしい出来栄えに神様の祝福を感じる心温まるクリスマスとなりました。有難うございました。



第 1 部「礼拝」相澤理事記念講演



第 2 部「祝会」聖歌隊



第 2 部「祝会」合同演劇～イエスの生涯～



第 3 部「会食」クリスマスディナー



第 3 部「会食」お祈り

秋の外出行事

新生園 平成三〇年二月六日(火)、二月八日(木)
栄光園 平成三〇年二月九日(月)、二月二日(木)、二月六日(火)
就労ホーム 平成三〇年二月八日(木)

「秋」外出するには、絶好の季節がやってきました。今年も各施設それぞれで、「〇〇の秋」を楽しんできました。

利用者の皆さんの要望に応えながら楽しい一日が過ごせるように、行き先や内容に工夫を凝らしました。その甲斐あって食べて、歌って、触る体験をしてと大満足な行事になりました。

◆ ◆ ◆
新生園では、二日間に分かれてフルーツ王国、山梨県にぶど



〈新生園〉たくさんのぶどうに心ワクワク

栄光園では今年度も四つのコースに分かれて、一日外出行事を行いました。今年度は新宿、立川、カラオケコースに加え、「日本点字図書館へ行きたい」という要望が利用

者からあり、実現しました。皆さん、それぞれが歌あり、買い物あり、見学ありの楽しい一日を過ごすことができました。就労ホームでは、河口湖名物の猿回し劇場と、少し甘酸っぱい甲州ブドウという品種のブドウ狩りを楽しんできました。山梨県でも富士山の近くは、東京に比べてすでに寒さが一足先

にやってきているようでしたが、お天気に恵まれ、秋晴れの中、みんなの笑顔がたくさん見られるって物凄く楽しいですね。皆さんが楽しんでる笑顔や姿が、毎年続くように、職員も工夫を凝らした企画を今後

う狩りに外出してきました。秋空の下、バス移動でどう園に向かい、所狭しと実っているぶどうを思う存分食べて帰ろうと、一生懸命手を伸ばしてぶどうを取りました。甘いもの、すっぱいもの様々ありましたが、皆さん秋の味



〈栄光園〉点字図書館でとても勉強になりました

た旅行になりました。各施設で「秋」を楽しむことができました。利用者の方々が様々な経験を通して、それぞれの見聞を広げることができたのではないのでしょうか。

◆ ◆ ◆
皆さんが楽しんでる笑顔や姿が、毎年続くように、職員も工夫を凝らした企画を今後



〈就労ホーム〉劇団員のお猿さんとパチリ！

利用者の声 二〇一九年の抱負



訓練頑張ります！

光の家新生園 清水 峰男



目標を持ってまた一年頑張ります！

二〇一九年の目標は、生活訓練で行っている廊下の掃除機掛けを終了することを目指しています。細かいゴミを吸い取って、廊下がきれいになるのが、うれしいです。

あと、陶芸でいい作品を作って、また障害者美術展で入賞できるように頑張りたいと思います。一生懸命頑張ります。

仕事と運動を頑張ります！

光の家栄光園 小野 和章



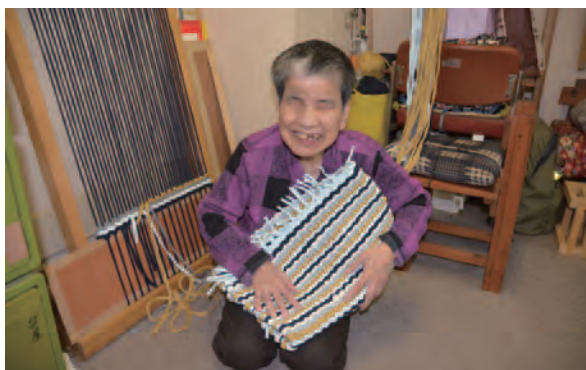
表紙づくり 手元に集中！

健康に気を付けて、今行っている糊を使った上製ノートの表紙やB6ノートの表紙作り、軽作業の缶バッジの仕事を頑張りたいと思います。

また今の体重をキープし、病気にならないために、毎日行っている運動を、来年も継続して頑張っていきたいです。

元気に過ごせるよう頑張ります

光の家神愛園 本多 恵美子



長年取り組んでいる平織りを続けて行きます！

光の家に來られたお陰でここまで元気に生きてくることができました。本当に感謝以外の何ものでもありません。

折角ここまで生きてこられたのですから、最低でも来年の東京オリンピック迄は健康に、そして元気に過ごせるよう頑張りたいと思います。

楽しく仕事をしています

光の家就労ホーム 松村 未加



寒いけど、旭が丘中央公園の掃除がんばります！

就労ホームで主にダイレクトメールの丁合作業や、紙すきに使う牛乳パック切をしています。今年からは旭が丘中央公園の清掃にも参加しています。

外で働くのは気分転換にもなって楽しいです。この時季は落ち葉がたくさんあるので、毎日一生懸命に集めています。これからも元気に働きたいです。

私の目標

光の家障害者グループホーム

南 孝雄



ギターって楽しい! (グループホームの居室にて)

昨年健康に過ごせたことに感謝します。私は何年も前から趣味でギターを弾いており、最近またクラシックギターを購入して練習をしています。数か月前からギター教室にも通っており、行く行くは弾き語れる程に上達して、皆さんの前で披露できればと考えています。健康で元気に過ごすと共に、ギターの練習に励みたいと思います。

今年も頑張ります

光の家鍼灸マッサージホーム

中島 和子



心を込めて施術しています

昨年は念願のライブに二人で二回も行ってきました。会場での独特の一体感がすきで、日常では味わえない楽しい時間を満喫してきました。

また、スマホの操作法を習いに行っています。最初は難しくて大変でしたが、今ではライブチケットも簡単に取れるようになりました。楽しみがある仕事にも二層意欲がわきます。

今年も仕事とプライベートを充実させて頑張ります。

日曜聖書集会

サキソフォン演奏

二月九日(日) 東京光の家講堂

東京光の家理事 相澤忠一先生の木更津高校時代の教え子、伊藤氏らによるサキソフォンの演奏が行われました。



本物のサキソフォンって重いなあ～



3人によるサキソフォン演奏

寄付者名簿

平成三〇年二月五日

二月七日

広瀬 美幸様 米 二〇〇kg
阿久津 隆様 柿 一五・六kg
林 アツ子様

全国百貨店共通商品券 八枚

切手 一七〇枚

葉書 五七枚

小松菜 一一kg

水菜 七・五kg

船橋 敬様

公益財団法人交通遺児育英会

学生寮「心塾」様

大人用オムツ 二二パック

JCBギフトカード 一〇枚

井川寿美江様 りんご 四七kg

太田 美幸様 米 二六kg

株式会社リード・リアルエステート様

トイレットペーパー 一二ロール×一六

米 一五kg

土屋 正和様 ラ・フランス二〇kg

りんご 三〇kg

平栗 文夫様 玄米 二七kg

石川 紀子様 りんご 二〇kg

山崎 群治様 みかん 二〇kg

第二回 手さぐりの作品展

生きるあかし

平成三二年一月二八日(木)～三月五日(火)
午前〇時～午後七時(最終日は午後五時まで)
とよだ市民ギャラリー・丹野マンション地下
一階(豊田駅よりイオン前スクランブル交
差点を右折すぐ)

※紙面の写真は、すべてご本人の許可を得て掲載させて頂きました。

光バンド演奏活動

光バンドはこの秋に多くの演奏会に出演させて頂きました。地元の「豊田駅北口西通り商店街歴史祭り」に出演をはじめ、多摩市立鶴牧中学校での道徳地区公開講座、月カフェ（大月）でのミニコンサート、そして、城山商工経済同友会三〇周年記念演奏会と様々な地域で演奏をさせて頂き多くの声援を頂きました。



「豊田駅北口西通り商店街歴史祭り」にて

第三回 たきび祭

二月八日（金）
目野市 旭が丘中央公園

「たきび祭」に、今回も光の家利用者のみなさんが参加しました。四月にリニューアルオープンした旭が丘地区センターのテラスが、今回のステージとなりました。



たきび祭は、「ひまわり」の演奏から始まりました！



焼きいものキャラクター「やっぴい」と一緒に！

もみの木保育園 ゴスペルコンサート

二月（四日）（金）東京光の家講堂

東京都稲城市のもみの木保育園卒園児のゴスペル聖歌隊「エバーグリーン・クワイアー」のみなさんが、クリスマスコンサートを開いてくれました。



24 名のエバーグリーン・クワイアーのみなさんの感動のステージでした！



すばらしいエバーグリーン・クワイアーの歌声

光の家のお正月料理

光の家の三が日はおせちだけでなく、朝は雑煮、昼は磯辺餅等のもち料理を提供します。



本格的なお節料理と、大好評のお餅料理いろいろ♪

発

東京行 〒一九一〇〇六五
東京都目野市旭が丘一七
社会福祉法人 東京光の家
電話 〇四二（五八二）二三四〇
FAX 〇四二（五八二）九五六八